

視察研修報告  
総務産建

平成 25 年 8 月 26 日(月) ~ 27 日(火)



静岡県 御前崎市  
人口 3万4,603人  
面積 65 km<sup>2</sup>

愛知県 武豊町  
人口 4万2,704人  
面積 25 km<sup>2</sup>

浜岡原子力発電所

(静岡県御前崎市)

新聞、テレビ等の報道から得ていた「浜岡原子力発電所」の地震や津波対策についての印象は、実際に見ると聞くとは大きな違いがありました。

まずは、国内にある原発すべてにおいて、国の定める基準のもと同程度の対応策が同様に行われているもの

と思っていました。個々の原発によって大きな差があることを認識することができました。

国の定める基準は同じであっても浜岡原子力発電所ならではの対応策が二重三重以上に講じられています。原子力については、脱原発と盛んに議論されていますが、次世代のエネルギーが確立していない現状では、難しい選択です。

今回の視察で、環境、

メガソーラーたけとよ

(愛知県武豊町)

今後のエネルギー政策の中心的役割を果たすと考えていた太陽光発電に対する認識が大きく変わった研修でした。

太陽光発電をはじめとする再生エネルギーの発電は、電力の品質保持のため他の火力発電などとバランスよく活用する必要があります。

また、火力発電は化石資源を消費することになり、限りある資源を少しでも有効活用しながら再生エネルギーを普及させることが必要です。今後の新興国の急速な発展により、さらなる需要の増加で、深刻な資源の不足に至ることが予想され



東海地方最大級のメガソーラーたけとよ

当然ながら、現在の国におけるエネルギー政策はこれらのことを十分に加味して行われているものと考えます。以上を踏まえた上で町においては、これからエネルギー政策について注意深く観察し、再生可能エネルギーの発展に積極的に取り組むことが必要であると学びました。

経済、安全についてより一層深く考え、各々がよく判断することが大切であると学びました。



浜岡原子力発電所で原子力館長の説明を受けました